



野比中だより

絆 きずな  
—響き合いを大切に—

横須賀市立野比中学校

〒239-0841

横須賀市野比4-4-1

tel:046-849-3318

Fax:046-849-3791

## そうだ京都行こう



出発前日の学年集会の様子

5月21日(日)~23日(火)の日程で、京都、奈良への修学旅行が行われました。私も3年生と一緒に参加してきました。

3年生にとって、小学校の時は日光への修学旅行は行われていなかったの、初めての宿泊行事です。きっといろいろな期待感と緊張感が重なった行事であったと思います。

さて、そんな3年生が考えた修学旅行のローガンは

**最高の仲間と最高の思い出を**

というものでした。

この言葉を聞いたとき、3年生にとって「最高の仲間」というのは、なんとなくわかった気がしたのですが、「最高の思い出」というのはどういった思い出なんだろうと考えました。

この3日間、3年生の様子を見ていると、本当に楽しそうでした。一人一人が充実してい



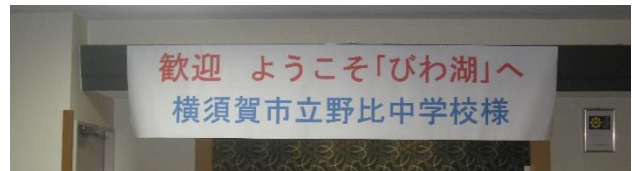
新横浜駅で新幹線を待っています

たと思うのです。しかし普通に、「楽しかった～」ぐらいでは「最高の思い出」とは言えないと思うのです。ではどのようなときに「最高の思い出」と価値づけられるのか。それは3年生が作った修学旅行のしおりにある、実行委員長さんの言葉にヒントがありました。

### ①メリハリをつけて楽しむときは楽しむ。

これは、「メリハリ」という言葉にあるように、集団として行動するとき、個人の都合だけを追い求めないで、仲間のことをしっかり意識しようということだと思います。わがままにならないように、時間を守るとか、ルールを大切にするとかそういったことも含まれていると思います。

### ②かかわってくれた人への感謝の気持ち

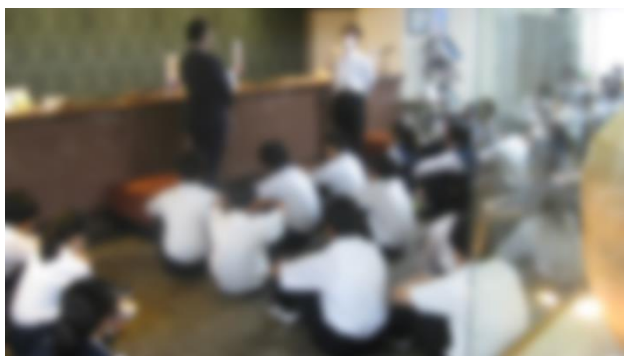


ホテルの人もみんなを待っていてくれました

3年生が今回修学旅行という特別な時間を過ごすことができているのは、多くの人が3年生を支えてくれているということです。であるとすれば、自分たちが楽しむことができているのは、いろいろな人々のおかげなんだということを忘れてはいけないということですね。3年生を送り出してくれた人もいれば、迎え入れてくれる人もいます。多くの人のおかげで修学旅行が行われているのですね。

### ③その方々が関わって良かったと思える

そして、この最後のみんなにかかわった人が「関わって良かった」と思えるということが、とても重要だと思います。失礼な集団に対しては関わりたいとは思いませんし、もう二度と会いたくないと感じるでしょう。かかわっ



ホテルの退館式。生徒会長のあいさつ！

てくださった方々が、「また会いたいな」と思っていてくださるなら、それはきっとある意味で最高の修学旅行です。自分自身の評価だけでなく、他の人からのお褒めの言葉なのですから、自分たちが気付かない良さもきっと感じていただけたということです。さらには、今の2年生がもしかするとお世話になるかもしれないのですから、とても重要です。

ちなみに、2日目のタクシーの運転手さんが私にこんな話をしてくれました。

2年前、野比中の修学旅行でタクシーを運転しました。あの時の生徒さんたちはとってもよい子たちで、私にお守りをくれたんです。あの時、とってもうれしかったんで、今回、野比中の生徒さんにまた会えると思って楽しみにしていたんです。

この言葉は深いですね。今年だけでなく、野比中生として、めぐりあわせがずっと続いているのです。毎年何万人という観光客が京都を訪れているはずですが、その中で野比中のことを覚えていてくださったということは本当にありがたいことです。



嵐山の竹林。観光客がたくさん！！

勝手に実行委員長さんの言葉を3つに分割して考えてみましたが、この3つの視点をもとに今回の修学旅行をとらえてみると、本当に3年生が最高の修学旅行を経験できたかどうか、見えてくると思います。

新横浜に到着した後、バスで野比に戻ってきました。バスを降りていく3年生の様子を見ていて、あっ、最高の修学旅行になったんだなと私は感じました。3年生はどう思っているのだろうか？校長室まで報告に来てください。



渡月橋の前で。とにかく京都是暑かった！

## 最高の仲間

さて、最高の思い出については実行委員長さんの言葉から、3つの視点で語れるとして、「最高の仲間」については、どう判断しましょうか。

私はこの答えはこの後の行事で出てくるのではないかと考えています。3年生の場合、この後合唱祭、NOBILYMPIC、そして卒業式と、仲間づくりの真価が問われる行事が続いていきます。そこでの姿で最高の仲間になれたかがはっきりします。

私にとっての最高の仲間は、①学び合う仲間、②お互いに成長を願っている仲間、③苦しい時こそ、わかり合い、寄り添い合える仲間、なのではないかと思っています。

さて、今回、修学旅行の話題でしたので、3年生を中心に記事にしてみました。よくよく読んでみると、「最高の仲間」と「最高の思い出」は3年生に限ったことではありません。1・2年生の皆さんも、学年行事が続いています。最高の野比中生を目指してください。

あなたが好き 私が好き 横須賀が好き と誇れる人づくり